



uymamrepunka: Santan Trade and Ezonishiki

国立アイヌ民族博物館 第8回テーマ展示

ウイマムレプンカ

サンタン交易と蝦夷錦

2025. 3.15 (土) → 5.18 (日)

国立アイヌ民族博物館 特別展示室

北海道白老郡白老町若草町2丁目3番1号

休館日:毎週月曜日

※月曜日が祝日または休日の場合は翌日以降の平日が休館日になります。※4/28(月)・5/5(月)・5/6(火)は開館、5/7(水)は休館

主催:国立アイヌ民族博物館 開催協力:市立函館博物館

後援:公益社団法人北海道アイヌ協会、北海道新聞社

協力:厚岸町教育委員会、釧路市中央図書館、釧路市立博物館、国立公文書館、浄応寺、東京国立博物館、東京大学史料編纂所、函館市中央図書館、北海道大学附属図書館、北海道立函館美術館、松前町教育委員会、立教小学校、相原秀起氏、池田留美子氏、小田寛貴氏、中村和之氏

ウイマムレプンカはアイヌ語で「舟で海を越えて交易に行く」という意味です。

蝦夷錦(朝服)(市立函館博物館蔵)



uymamrepunka: Santan Trade and Ezonishiki

国立アイヌ民族博物館 第8回テーマ展示

ウイマムレプンカ

サンタン交易と蝦夷錦

北海道や樺太(サハリン)、ロシア極東地域の先住民族は、17～19世紀にかけてサンタン交易と呼ばれるネットワークを通じて様々なモノを流通させ、その交易ルートは「北東アジアのシルクロード」とも呼ばれています。このネットワークを通じてもたらされた代表的なものが、中国の官服である蝦夷錦・サンタン服やその反物です。本展示では、その蝦夷錦・サンタン服を中心に、ガラス玉や銭貨など、アイヌ文化にもたらされた中国製品と他の先住民族との交流について紹介します。

第一章

サンタン交易とは?

17～19世紀に「北東アジアのシルクロード」とも呼ばれたサンタン交易の歴史的背景とその重要性を紹介します。



重要文化財
カラフトナヨロ惣乙名文書
(ヤエンコロアイヌ文書)
(北海道大学附属図書館蔵)

第二章

舟と櫂 蝦夷錦を運んだ

蝦夷錦・サンタン服を運搬した舟や櫂などの交通手段を解説します。また、交易のルートとなった場所の現代の様子を映像で紹介합니다。



イタオマチフ 板綴舟(模型)(当館蔵)



笄入れ(当館蔵)

衣服として残る蝦夷錦や、衣服以外の形で作られた蝦夷錦、そして古文書や絵画に記録された蝦夷錦を紹介します。

第三章

色いろな蝦夷錦・サンタン服



蝦夷錦(朝服)
(市立函館博物館蔵)

第四章

ガラス玉と銭貨

サンタン交易を通じてもたらされ、首飾りや装身具としてアイヌ文化に取り入れられたガラス玉と、それらが果たした役割を紹介します。



ニンカリ 耳飾(当館蔵)

関連イベント

詳細はウェブサイトをご覧ください。

開会記念講演会「北方から来た交易民」
講師:佐々木史郎(国立アイヌ民族博物館館長)
日時:2025年3月15日(土) 14:00-15:00

講演会「間宮林蔵が歩いた足跡を追う
樺太(サハリン)・アムール・択捉島へ」
講師:相原秀起氏(ノンフィクション作家)
日時:2025年3月22日(土) 14:00-15:00

クロストーク「サンタン交易の現場を語る」
講師:中村和之氏(函館大学教授)、
相原秀起氏(ノンフィクション作家)
佐々木史郎(国立アイヌ民族博物館館長)
日時:2025年5月3日(土) 14:00-15:15

ギャラリートーク

日時:第一回 2025年3月29日(土)、第二回 4月12日(土)、
第三回 4月19日(土)、第四回 4月26日(土)、
第五回 5月4日(日)、第六回 5月10日(土)、
第七回 5月17日(土) 各回14:00-14:30

休館日

月曜日(祝日または休日の場合は翌日以降の平日)
※4月28日(月)、5月5日(月)、5月6日(火)は開館。5月7日(水)は休館。

料金

国立アイヌ民族博物館の観覧料は、
民族共生象徴空間(ウポポイ)の入場料に含まれます。

●民族共生象徴空間(ウポポイ)の入場料(税込)

	個人	年間パスポート
大人	1,200円(960円)	2,000円
高校生	600円(480円)	1,000円
中学生以下	無料	無料

*①は20名以上の団体料金。*障害者とその介護者各1名は無料です。入館の際に証明書等をご提示ください。*入場予約方法や最新の情報は、ウェブサイトからご確認ください。

アクセス

札幌から約1時間、新千歳空港から約40分

●乗用車…白老インターから車で約10分

●電車…JR白老駅から徒歩約10分

電車を利用してウポポイへご来園の方は、「白老町交流促進バス」のご利用が便利です。



ウポポイ

NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

国立アイヌ民族博物館は
民族共生象徴空間(愛称「ウポポイ」)内にあります。



北海道白老郡白老町若草町2丁目3-1



NATIONAL AINU MUSEUM
国立アイヌ民族博物館

JAPAN
CULTURAL
EXPO 2025

詳しくは国立アイヌ民族博物館のウェブサイトへ

<https://nam.go.jp/exhibition/floor2/special/ezonishiki2025/>

